

2001年(平成13年)11月29日(木曜日)

2001年(平成13年)11月29日 木曜日



「男性の絵が少ない」と指摘された冊子

# 育児イラスト「なぜ女性ばかり」

育児をしているのが女性ばかりだ。28日の名古屋市議会の一般質問で、公明党の三輪芳裕氏が、市が乳幼児健康診査の際に親に渡す冊子のさし絵に注文を付けた。男性の子育て参加の促進をめざす市は、男性が子育てをする絵を増やすことを約束した。

## 名古屋市冊子 夜泣き、父は眺めるだけ…

指摘を受けたのは、市 連絡先などの基礎的な育  
が3カ月、1歳半、3歳 児を対象に実施している。  
児を対象に実施の際に保 例えは3カ月診査の際  
乳幼児健康診査の際に保 護者に渡している冊子。  
子どもとの遊び方や病気 への対応法、緊急時の  
の時の対処法、緊急時の

一方、父親と赤ちゃんの絵は、「トンネルくぐり」の遊び方を示した1点だけ。父と母両方が描かれている絵は「ジャンプ」の遊び方の場面と、

## 質問受け改善約束

夜泣きした赤ちゃんをあやしている場面の2点だった。夜泣きの場面では、母親があやすのを父親が眺めている絵が描かれている。

三輪氏は「男女がともに子育てするべき」とする市の長期計画を引き合いに出し、「父親の絵を増やして、男性の育児参加を奨励すべきではないか」とたたかった。これに対し市健康福祉局の江野哲哉局長は「次回の改訂のときに、今よりも父親の絵を増やしたい」と改善を約束した。

○「子どもが本好きになるように」「お父さんの読み聞かせ講座」を図書館などでとんとん開いて子どもへ

## 傍聴席「読み聞かせ」でパパも育児参加を

ちの読書離れを防ぐと同時、男女共同参画の観点から絵本を利用して父親の育児参加を促すことを提案した三輪芳裕さんがふれあっている絵ばかりか。図書室や生書学習セ

(局)